

お客様が求めるよりも先に
新たな技術を提案していく

株式会社関東精工
増田秀次 代表取締役会長

お客様が求めるよりも先に 新たな技術を提案していく

株式会社関東精工は、工作機械や産業機械などの油圧装置・クーラント装置・カバーユニットのほか、自動車検査装置や医療機器SUS装置・各種産業機械の周辺装置などの製造を行っています。多くの中小企業が部品など製品の一部分を製造・加工しているなかで、弊社は設計から加工・組立てにいたるまでワンストップで行っており、製品である「ユニット品」の状態でお客様にお届けしています。

私たちは「メーカー様のアシスタントメーカー」となることを標榜し、お客様に代わって必要なものをすべて提供する良きパートナーを目指し、スタッフの技術向上や最新設備の導入・拡充に努めてきました。その努力を重ねた結果、大手メーカーが弊社のアシスタント能力と実績を評価して

くださり、現在では全国のお客様と取引させていただいています。

半世紀にわたって培った 精密板金の技

弊社は1960年に創業し、プレス加工を経て精密板金加工や油圧ユニット製造を始めました。1981年に「株式会社関東精工」を設立し、他の加工も手がけるようになり、現在では3D-CAD設計から穴あけ・切断や板金曲げ、溶接、塗装、電気配線や組立てまで一貫で行い、低コストを実現しています。

板金曲げ加工においては、半世紀にわたり培ってきた精密板金の技を生かし、他社では難しい大型の製品にも対応しています。また、複雑な形状の加工もできるため、溶接する箇所を最小限に抑え、より質の高い仕上がりを提供することができます。

高品質な製品を生む デジタルとアナログの融合

さらに、最新・高性能の設備を導入し、職人たちの熟練の技や作業の段取りをデータベース化しています。これにより、新人でも機械操作ができればベテランと同様の曲げ加工ができるようになり、作業効率も改善され、精度や生産性も上がります。多品種少量生産や、短納期といったオーダーも受注可能になり、ベンディングマシンの稼働時間向上が図れています。

溶接加工では、3D-CAD設計を活用し、職人たちの作業負担を削減しています。複数のパーツをどのように組み合わせるのか予め立体的にイメージでき、高い溶接技術を持つ職人たちがより効率よく作業できます。このようにデジタルとアナログを融合させることで、幅広い分野にも対応しています。

お客様のニーズを把握し 新たな技術や設備を導入

弊社では、業界内でもかなり早くから3D-CAD設計を採用し、力を入れています。現在では、紙図面はすべて3次元データ化し、社内ネットワークを構築することで、全工程において共有しながら正確性を追求しています。お客様に対してもよりスムーズにデータのやり取りができるようになりました。これ以外にも、新たな技術や設備で良いと感じたものは、積極的に導入しています。常にお客様に寄り添い、ニーズを把握することで、最適な技術をよりタイムリーにご提案しています。

スタッフの健康を第一に環境や 地域にも配慮した取組みを

社員や地域との関わりを通じ、SDGsへの取組みも行っています。「健康経営優良法人[※]」を取得し、社員の健康を第一に考え、毎年全従業員への健康診断に加え、特殊健康診断も実施しています。また、社長の発案で、社員たちの腰痛予防にと、様々なトレーニング機器を備えたレクリエーションルームを設置しました。ベトナムやインドネシアなどの外国人従業員もおり、誰もが働きやすい環境づくりを心がけています。そのおかげか、弊社は離職率が低く、定年後も再雇用で仕事をしてくれる人が多くいます。

環境や地域への取組みとしては、3つの工場棟の屋根に太陽光パネルを設置し、照明設備はLED化を行っています。また、地域の防災活動への協力や、地元中学校の職場体験受け入れなど、地域貢献も積極的に実施しています。

時代の変化にも対応し 技術の向上に日々努める

板金も時代と共に変化しています。そのため、技術の向上に日々努め、社員たちの技能検定への参加も奨励しています。実は私の妻である社長は、結婚後にこの仕事を始め、静岡県で女性初の一級機械板金技能士となりました。複数の技能士資格を持ち、長年活躍しています。今後は、社長のように現場で活躍する女性を増やし、ユニット製品の製造にもより一層力を入れ、事業を発展させていきたいと考えています。工場長を務める娘婿、総務室長を務める娘とも力を合わせて、経営に取り組んでいきます。

※健康経営優良法人認定制度：地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践する法人を顕彰する制度

企業データ



■ 会社名 / 株式会社関東精工
 ■ 代表取締役会長 / 増田秀次
 ■ 所在地 / 静岡県富士宮市西山2103
 ■ TEL / 0544-65-1540 FAX / 0544-65-2301
 ■ 創業 / 1960年 ■ 設立 / 1981年7月
 ■ 事業内容 / 油圧ユニット、工作機械カバーユニット、工作機械クーラント装置、車両検査装置、ハイテク装置用外装カバー、印刷機周辺装置、木工機械板金部品、各種板金部品及び各種装置などの製造事業
 (取得認定制度)
 ●健康経営優良法人2023
<https://www.kantoseiko.co.jp>

